

7 ローレル指数

幼児、児童および生徒の体型を表す指数としては、一般にローレル指数を用います。

年齢別・男女別ローレル指数を比較すると、男女ともほぼ同じ値で幼年期から下降しますが、男子の場合は、高校生になる頃から、女子の場合は、中学生になる頃から次第に指数が上昇しています。また、男女とも全ての年齢において、ローレル指数は標準の範囲の中に入っています。

(図15、表10)

ローレル指数とは、幼児・児童・生徒の肥満状態を知る上で便利な指数で、学年全体の傾向や年次推移など集団の傾向を表すのに用いられます。

$$\text{ローレル指数} = \frac{\text{体重 (kg)}}{\text{身長 (cm)}^3} \times 10^7$$

〔ローレル指数の分類〕

やせすぎ	99以下
やややせている	100～114
標準	115～144
やや太っている	145～159
太りすぎ	160以上

(ローレル指数)

図15 年齢別・男女別ローレル指数

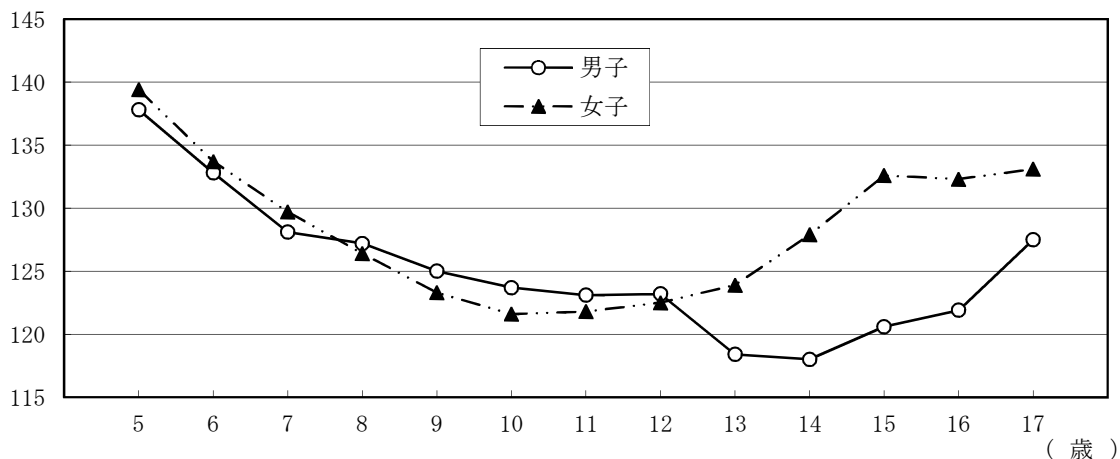


表10 年齢別・男女別ローレル指数

学校種別	学年	年齢	男子		女子	
			平成24年度	前年度との差 (H24-H23)	平成24年度	前年度との差 (H24-H23)
幼稚園		5歳	137.8	△ 1.2	139.4	△ 0.4
小学校	1年生	6歳	132.8	△ 1.2	133.7	△ 0.5
	2年生	7歳	128.1	△ 1.0	129.7	△ 0.2
	3年生	8歳	127.2	0.1	126.4	△ 0.1
	4年生	9歳	125.0	△ 0.7	123.3	△ 1.7
	5年生	10歳	123.7	△ 0.4	121.6	△ 0.4
	6年生	11歳	123.1	△ 1.4	121.8	0.0
中学校	1年生	12歳	123.2	0.7	122.5	0.3
	2年生	13歳	118.4	0.6	123.9	0.0
	3年生	14歳	118.0	△ 1.3	127.9	1.3
高等学校	1年生	15歳	120.6	△ 2.9	132.6	2.6
	2年生	16歳	121.9	△ 2.3	132.3	0.0
	3年生	17歳	127.5	2.1	133.1	0.5